

街なかエリア

(1) 辛島公園エリア

花のトンネル



毎年好評の「花のトンネル」を前回同様サクラマチ横のシンボルブルムナードに設置。市民ボランティアや地域の方々と協力し、『市民協働』で作り上げていく。花博の開幕日にはお披露目イベントとして開通式を行う。

(2) 新市街エリア

ミニガーデンコンテスト

くまもと花博2025では植物園内で開催したコンテストを、2026は新市街アーケードで開催。より多くの人にコンテストに参加していただける環境で、審査方法なども再考した新たなコンテストを開催する。



[こどもの職業体験] ☆やるキッズ☆

市内の花屋さんなどに協力してもらい、花・緑に関する職業体験のイベントを開催する。こどもが花・緑に触れる場となり、学びの機会となる。



(3) 上通・下通エリア

フラワーデザインコンテスト

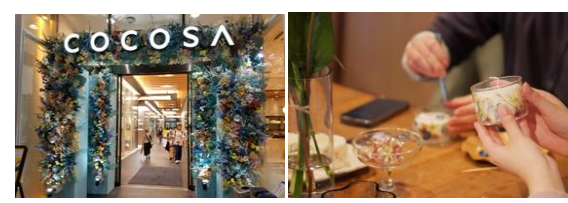
くまもと花博2025でフラワーデザインコンテストを初開催。約50点もの個性豊かなアレンジメントは、さまざまな花の楽しみ方や表現方法があることを知っていただく機会に。



中心市街地 商業施設タイアップ

COCOSA・HAB@など、中心市街地の核となる各商業施設と、花の装飾飾・展示や広告等のタイアップの取組を行い、中心市街地内の回遊性を向上。

〈今年度参考〉  
COCOSA(ミニツリー作り) HAB@(キャンドル作り)等



フラワーワークショップ

美しいフラワーアレンジメントなど、自分の手で花や緑を使って作成する喜びや楽しさを体験できる場の展開。作成したものを各家庭に持ち帰ることで、日常に心と体を癒す花や緑で彩る。



(4) エリア未定

商店街独自のイベント

上通・下通・新市街それぞれアーケード内商店街の繁栄会で商店街の特色を生かした取組を実施。商店街を中心に市民が主体となってイベントを作り上げていくことで、花博が市民活躍の場となる。



- ・商店街の特色に合わせたタイアップイベントの開催 (例: フラワーマルシェ、ワークショップなど)
- ・アーケード内での花・みどりの装飾

他部署連携

庁内の他部署と連携し花や緑に関する物販やワークショップ等を実施。

〈今年度参考〉  
おとなりマルシェ(障がい福祉課)



水辺エリア

(1) 水前寺エリア

水前寺WhiteXmas 文化財課との共同開催

12月上旬(予定)



県内に現存する最古の洋館「熊本洋学校教師ジェーンズ邸」にて、花装飾を実施。  
また、粧華プロデュースによるフラワーワークショップを開催予定。「花と緑を日常に」をコンセプトに掲げ、ジェーンズからつながる植物のある暮らしの提案。



(2) 上江津エリア

江津湖living タイアップ

10月上旬(予定)

くまもと江津湖魅力化推進協議会が企画。熊本で人気のショップが集まり、家族で一日楽しめるマルシェを開催。上質な音楽とともに、江津湖の豊かな自然に囲まれた癒しひとときを。江津湖の保全について学べるブースも設置。



上江津探鳥会 タイアップ

11月上旬(予定)

日本野鳥の会熊本県支部による、秋の野鳥観察会を開催。秋の江津湖で出会えるカワセミ、ゴイサギ、カイツブリやヒドリガモ、オオバン、ジョウビタキなどの野鳥を観察。



(3) 動植物園エリア

ナノハナ種まき体験会

11月中旬(予定)

動植物園のコスモス大花壇が、春のナノハナへと衣替え。ナノハナの種まき体験会を実施します。多くの方から自分たちで植えたナノハナが来年咲くことを楽しみにしているとの声をいただけます。



肥後六花のPR

11月上旬(予定)

熊本市動植物園の肥後六花展示エリアにて、肥後山茶花が見ごろを迎えるため、PRを積極的に行い、くまもと花博を通して、熊本で受け継がれる肥後六花の歴史や思いに興味を持っていただく取組。



(4) 下江津(広木)エリア

みなも祭り タイアップ

10月下旬(予定)

熊本市造園建設業協会による企画。「江津湖の水と緑をみんなでもっと楽しもう」をコンセプトに、地上絵や飲食・物販のマルシェ、自然観察会、江津湖クルージングなど、盛りだくさんのイベントを開催。



## 連携した「まちづくり」の推進

まちづくり  
センター



くまもと  
花博

くまもと花博は、R7年度に行政主導から市民参画へ大きく舵をきったところ。  
地域においても、くまもと花博「まち山エリア」の開催を活用し、地域資源の再発見や  
地域連携の強化につなげ、単年度のイベントに留めず、持続的な地域活動へと発展させ、  
地域住民によるまちづくりにつなげるきっかけとしていただきたい。

- まちづくりセンター：地域の住民同士で支えあって安心して暮らせるまちづくり
- 森の都推進部：花とみどりがあふれるまちづくり



### 【現在の連携状況】

まちづくりセンターと森の都推進部は、それぞれの手法で「上質な生活都市くまもと」実現に向けたまちづくりを推進しており、区役所等と熊本市緑の基本計画アクションプランや一人一花運動、くまもと花博において連携した取組を展開中



【東区】山のお仕事体験



【東区】木育イベント



【西区】ウェルカム花壇



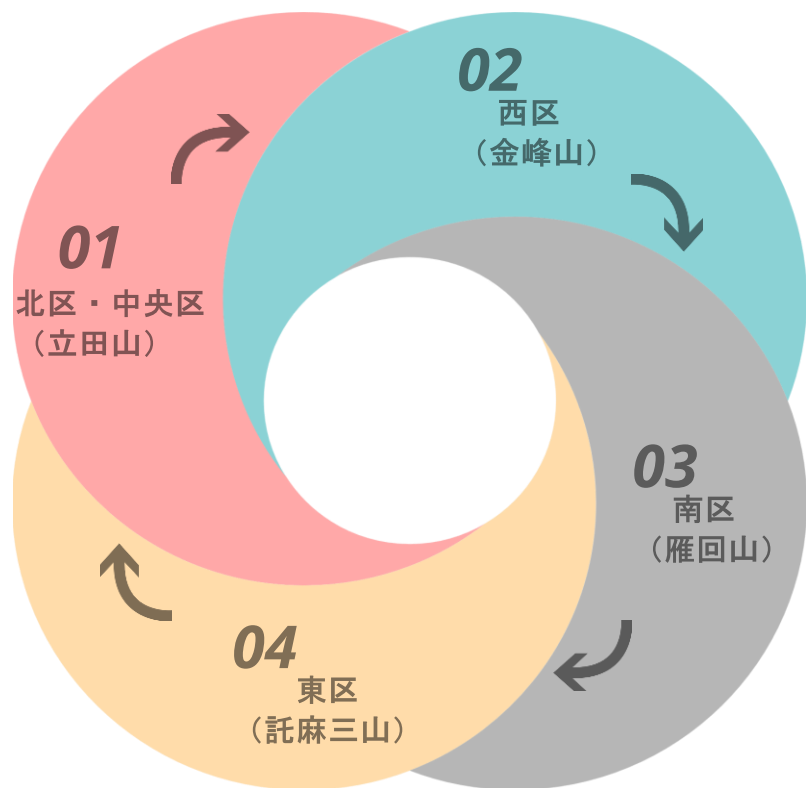
【北区】こどもまつり



## 基本構想

くまもと花博の「まち山エリア事業」は、北区・中央区（立田山）・西区（金峰山）・南区（雁回山）・東区（託麻三山）の各区を基本ローテーションとして順次開催するものとする。

開催にあたっては、該当区および地域の意向や協力体制を確認し、地域の状況に応じた企画を検討することで、地域に寄り添った取り組みとする。



### STEP 01



#### 該当区への情報共有及び調整

次年度のまちやまエリアの会場として選定し、各区及びまちづくりセンターとして地元の意見を吸い上げて企画を検討する。

前年度  
9月  
月上旬頃

### STEP 02



#### まちづくりセンターとの調整

地域とまちづくりセンターの協力体制について協議。

### STEP 03



#### まちづくりセンター職員と打合せ

具体的な協力内容や自治会の紹介、打ち合わせ日の調整など

### STEP 04



#### 自治会と顔合わせ

顔合わせ及び自治協議会への説明、意見交換のワークショップの開催

議案第3号

令和8年度予算(案)

令和7年度収支予算

収入金額 65,189,938円

支出金額 65,189,938円

---

差 引 0円

【収入】

(単位：円)

項目	金額	主な内容
負担金	54,000,000	主催者負担金
繰越金	11,189,938	前年度からの繰越金
合計	65,189,938	

【支出】

(単位：円)

項目	金額	主な内容
事務局費	700,000	事務局運営経費
事業費	64,489,938	事業費はくまもと花博の方向性が決まり次第振り分け、次回の実行委員会の際にご報告させていただきます。
合計	65,189,938	

## 議案第4号

### くまもと花博実行委員会 委員の変更について

くまもと花博2026「まち山エリア」の開催地を  
託麻三山一帯から変更することから、  
下記のとおりくまもと花博実行委員会の委員を変更する。

#### 旧

所属団体名・役職	氏名
託麻北校区自治協議会 会長	いずみ けいいち 泉 恵市
託麻東校区自治協議会 会長	たなか ほづみ 田中 穂積

#### 新

所属団体名・役職	氏名
校区自治協議会 会長	未定
校区自治協議会 会長	未定